

第 63 回 有機金属化学討論会

主催 近畿化学協会有機金属部会
共催 近畿化学協会 日本化学会 日本薬学会
協賛 有機合成化学協会

会期 9月14日(水) 13時～18時35分、
9月15日(木) 9時～18時45分、
9月16日(金) 9時～16時50分

会場 早稲田大学西早稲田キャンパス
(東京都新宿区大久保3-4-1)
口頭発表・ショートトーク会場：
57-201, 202 (サテライト会場)
ポスター会場：63号館 01号室, 02号室

交通 JR山手線 高田馬場駅から徒歩 15分

参加登録予約申込締切 8月19日(金)
予稿集発行日 8月29日(月)

討論主題 有機金属化合物の合成・反応・構造・機能,
有機金属化合物を用いた有機合成

発表形式

口頭発表：発表14分・討論5分，交代1分
ポスター・ショートトーク：
10時23分～12時5分・発表1分，交代10秒
ポスター発表：12時15分～13時55分
奇数番号：12時15分～13時05分
偶数番号：13時05分～13時55分
(ポスター掲示：9時30分～)

第1日目 [9月14日(水)]

口頭発表会場 57-201

座長 平野 康次 (13:00～14:20)

- O1-01 銅触媒による*N*-アルコキシアニリンの1,3-転位反応 (東北大院理) ○中村 達・城 健・石田 恭裕・田代 大樹・寺田 眞浩
O1-02 銅触媒によるアレン類のボラホルミル化反応およびシラホルミル化反応 (京大院工) ○藤原 哲晶・沢田 あゆみ・山口 達也・谷 洋介・寺尾 潤・辻 康之
O1-03 銅触媒によるフルオロアルケンの脱フッ素ケイ素化反応 (阪大院工) ○阪口 博信・菊嶋 孝太郎・大橋 理人・生越 専介
O1-04 触媒の化学選択的 α -アミノ酸及びヒドロキシ酸誘導体合成 (九大院薬) ○矢崎 亮・谷之口 誠也・徳益 圭祐・大嶋 孝志

座長 藤原 哲晶 (14:25～15:45)

- O1-05 銅-環状アルキン錯体を利用した分子連結法の開発 (東医歯大生材研・理研 CLST・東工大院理工・九大先導研) ○吉田 優・畠山 泰朋・喜井 勲・牧尾 直明・栗原 とも子・伊藤 晴海・唐木 文霞・上本 紘平・植草 秀裕・井川 和宣・友岡 克彦・渡辺 恭良・細谷 孝充
O1-06 π -アクセプター性 NHC-銅触媒を用いた不活性内部アルキンの位置・立体選択的なアルキルホウ素化によるトリアルキルアルケニルボランの合成 (東大院薬・JST-ERATO) ○伊藤 太亮・清水 洋平・金井 求
O1-07 遷移金属に触媒されたベンズアヌレーション反応による高密度に集積化した芳香族らせん分子の合成 (関西大化学生命工) ○梅田 壘・森下 滋・西山 豊
O1-08 銀触媒によるビニル位炭素-フッ素結合活性化： β 、 β -ジフルオロ-*o*-スルホンアミドスチレンを用いる 2-

フルオロインドール合成 (筑波大数理) ○渡部 陽太・山下 茂之・野島 智也・藤田 健志・市川 淳士

座長 山下 誠 (15:50～17:10)

- O1-09 シリレン錯体とアルデヒドの反応：形式的メタセシス反応によるシラノン二量体の生成 (東北大院理) ○吉本 崇志・橋本 久子・早川 直輝・松尾 司・飛田 博実
O1-10 Me基およびMes基が置換したシリレンタングステン錯体と硫黄供与剤との反応 (群馬大院理工) ○村岡 貴子・山本 愛・山根 楓・藤井 享耶・上野 圭司
O1-11 二座ジアミド配位子を有する希土類金属錯体を触媒としたピリジン誘導体のアミノアルキル化反応 (阪大院基礎工) ○長江 春樹・クンドゥ アブヒナンダ・劔 隼人・真島 和志
O1-12 長寿命のリン光を示すヘキサメチルトルクセンとそのケイ素および酸素類縁体 (阪府大院工・阪府大 RIMED) ○大垣 拓也・太田 英輔・小田 容己子・松井 康哲・池田 浩

座長 劔 隼人 (17:15～18:35)

- O1-13 ゲルマベンゼニルアニオンの合成・構造および反応性 (京大化研) ○水畑 吉行・藤森 詩織・笹森 貴裕・時任 宣博
O1-14 ホウ素触媒を用いたヒドロシランによる芳香族 C-H結合シリル化反応 (理研CSRS) ○Yuanhong Ma・王 保力・張 亮・侯 召民
O1-15 銅触媒によるホウ素置換ベンザインの位置選択的三成分カップリング反応 (阪大院薬・静岡県大薬・立教大理) ○高木 晃・井川 貴詞・清水 和則・後藤 雅彦・常盤 広明・赤井 周司
O1-16 アルミナベンゼンを配位子とするジルコニウム錯体の合成・構造および重合反応 (中央大理工) ○鈴木 克規・仲村 太智・山下 誠

第2日目 [9月15日(木)]

口頭発表会場 57-201

座長 大嶋 孝志 (9:00～10:20)

- O2-01 イリジウム/アルミニウム協働触媒による安息香酸アミドの位置選択的 C-H ホウ素化反応 (京大院工) ○ヤン リーチェン・中尾 佳亮
O2-02 イリジウム触媒を用いたアルケニルエーテルの位置およびエナンチオ選択的ヒドロアリール化反応 (京大院理) ○江邊 裕祐・小野田 光貴・西村 貴洋・依光 英樹
O2-03 一級ベンジリックアミン配位子をもつイリジウム水素移動還元触媒によるフルオロアレーンの水素化脱フッ素化反応 (東工大物質理工・JST さきがけ) ○松並 明日香・桑田 繁樹・榎木 啓人
O2-04 メトキシ C-H 結合のアセチレンへのイリジウム触媒分子内ヒドロアルキル化に基づくベンゾフラン合成 (京大院工) ○鳥越 尊・大村 智通・杉野目 道紀

P2ポスター・ショートトーク会場 57-201

座長 平野 雅文 (10:23～12:05)

- P2-01 半サンドイッチ型モリブデン錯体と鉄族アミド錯体の反応によるヒドリドクラスターの合成 (名大院理・名大物質国際研・大同大教養・JST さきがけ) ○荒木 優奈・酒井 陽一・唯 美津木・大木 靖弘
P2-02 陽イオン性多核ルテニウムクラスターによるニトリル類の炭素-窒素三重結合活性化 (弘前大院理工)

- 池田 舞・金子 智・塚原 侑平・太田 俊・岡崎 雅明
- P2-03 ピリジルフェニル配位子を有する Ir 錯体上での 1,2-挿入を経由する内部アルキンの変換反応 (中央大理工) ○秋山 世治・小玉 晋太郎・石井 洋一
- P2-04 光増感性二座ホスフィンによって囲まれた多核ロジウム錯体の合成 (首都大院理工) ○稲垣 昭子・松阪裕子・下屋 庄司・野村 琴広
- P2-05 ホスフィンまたはアミド配位子を持つ低原子価コバルトクラスターの合成 (名大院理・名大物質国際研・名大院工・JST さきがけ) ○大木 靖弘・清水 裕貴・荒明 遼一・唯 美津木・伊藤 淳一・西山 久雄
- P2-06 イリジウムヒドリド錯体による Si-F および Ge-F 結合切断反応に関する実験および理論的研究 (阪大院理) ○亀尾 肇・榊 茂好・中沢 浩・松坂 裕之
- P2-07 分子内菌頭型反応と金属テンプレート法を組み合わせた[3]カテナンの合成 (東理大理) ○伊藤 健・武藤 雄一郎・斎藤 慎一
- P2-08 金(I)-金(I)軸の軸不斉を誘起するウラシル部位を有する有機金(I)二核錯体 (阪大院工) ○森内 敏之・坂本 勇樹・平尾 俊一
- P2-09 環状オレフィンの開環重合に高活性・高 cis 特異性を発現するイミド配位バナジウム-アルキリデン錯体触媒の設計・合成 (首都大院理工) ○侯 小華・Chaimongkolkunasin Sapanna・稲垣 昭子・野村 琴広
- P2-10 ポレート含有 N-ヘテロ環状カルベン (WCA-NHC) 配位子を有するイミド配位バナジウム錯体及びハーフチタノセン錯体の合成と反応性 (首都大院理工) ○永井 豪・五十嵐 淳・Matthias Tamm・野村 琴広
- P2-11 多座ホスフィンで支持した銅ヒドリドクラスターの合成と二酸化炭素との反応 (奈良女大理) ○中前 佳那子・田中 美帆・上領 美彩・久禮 文章・中島 隆行・浦 康之・棚瀬 知明
- P2-12 チタン上での炭素-炭素結合切断を用いた分子変換 (北大触研・愛知教大) ○坂東 正佳・栗 海軍・中島 清彦・宋 志毅・高橋 保
- P2-13 カチオン性ルテニウム錯体上におけるシクロプロパン環をもつ内部アルキンの反応 (東理大理・中央大理工) ○武藤 雄一郎・阿部 遙・石井 洋一・斎藤 慎一
- P2-14 Ind-P 配位子を有するイリダシクロペンタジエン錯体の分子状酸素による光酸化反応 (奈良女大理) ○岩崎 令奈・高原 葵・浦 康之・片岡 靖隆
- P2-15 COT を背面配位子として持つパラジウム三核及び四核クラスターの合成と構造 (東工大物質理工) ○石川 裕騎・山本 浩二・村橋 哲郎
- P2-16 単核ニッケル 1 価錯体による Buchwald-Hartwig アミノ化反応の反応機構研究 (福岡大理) ○稲富 貴裕・古賀 裕二・松原 公紀
- P2-17 メタロセン縮環した面不斉ホスホールの不斉合成 (徳島大院理工・千葉大院理・北大触研) 小笠原 正道・○胡 溟・呉 威毅・吉田 和弘・高橋 保
- P2-18 P₂S₂ 型ジチオラト配位子によって架橋された NiIr 二核錯体の合成とヒドロシランとの反応 (奈良女大理) ○久禮 文章・佐野 三記江・渡邊 夏妃・中前 佳那子・中島 隆行・棚瀬 知明
- P2-19 10 族金属 PNP ピンサー型ホスファールケン錯体: 金属による配位構造の著しい変化 (京大化研) ○田口 廣臣・谷川 一平・竹内 勝彦・辻本 祥太・松尾 司・小澤 文幸
- P2-20 ロジウム触媒を用いた Si-H/C-H 結合切断を経る脱水素型環化反応によるベンゾシロロチオフェン誘導体の合成 (岡山大院自然・岩手大理工) ○光藤 耕一・田中 聖一・磯淵 僚太・是永 敏伸・菅 誠治
- P2-21 ロジウム触媒による Ar-H/Ar-X 結合とフルフルールカルボニル基とのカルボニル化環化カップリング (奈良先端大物質) ○古澤 拓馬・森本 積・垣内 喜代三
- P2-22 ギ酸分解反応に高耐久性を示すイリジウム触媒の開発 (産総研創エネ) ○尾西 尚弥・姫田 雄一郎
- P2-23 不均一系触媒による芳香族アミン類の脱水素ビアリールクロスカップリング反応の開発 (徳島文理大薬) ○松本 健司・堂籠 健斗・吉田 昌裕・新藤 充
- P2-24 光学活性ジホスフィン配位子を有する塩素架橋ロジウム二核錯体を用いた単純オレフィンの不斉水素化反応 (阪大院基礎工) ○東原 賢也・樋田 翔士・ジェナ ヒマンシュ S.・東田 皓介・喜多 祐介・真島 和志
- P2-25 キラルアゾリウム塩/カチオン性 Ir 錯体前駆体の組み合わせによるケトンの不斉ヒドロシリル化反応 (関西大化学生命工) ○寺本 広・坂口 聡
- P2-26 ロジウム触媒を用いたアルキルチオアレーン類のイプソ位ホウ素化反応 (理研 CLST) ○植竹 裕太・丹羽 節・細谷 孝充
- P2-27 光誘起電子移動によるアニリン誘導体の酸化を鍵段階とする α, β -不飽和カルボニル化合物の α 位選択的アリール化反応 (名大院工) ○安藤 祐樹・鎌塚 拓人・三宅 由寛・忍久保 洋
- P2-28 脂肪族末端アルケンのロジウム触媒脱水素ホウ素化反応 (京大院工) ○三浦 智也・森本 将央・村上 正浩
- P2-29 3つの加水分解性基を有するメチルシランの化学選択的 C(sp³)-H ボリル化に基づく官能性ポリシロキサン合成 (京大院工) 大村 智通・○佐々木 郁雄・鳥越 尊・杉野目 道紀
- P2-30 コバルト触媒を用いた N-O 結合開裂を伴う[3,3]-転位による 2-アミノフェノール誘導体の効率的合成法の開発 (東北大院理) ○大和田 真央・城 健・中村 達・寺田 眞浩
- P2-31 ロジウムイミダゾ[1,5-a]ピリジンカルベン錯体による水素移動反応 (岐阜大工) ○河戸 勇磨・芝原文利・村井 利昭
- P2-32 官能基化された 8-キノリノラト配位子をもつロジウム錯体を用いた末端アルキンと第二級アミンの触媒的 1:1 型および 2:1 型付加反応 (慶大理工) ○浜田 百絵・望月 克史・河内 卓彌・垣内 史敏
- P2-33 アルケンとアシルホスホナートを用いるコバルト触媒環化反応 (千葉大院薬) ○堀 弘人・荒井 秀・西田 篤司
- P2-34 ロジウム触媒による脱水素を伴う炭素-水素結合のケイ素化反応を経るシラ[n]ヘリセンの合成 (岡山大院自然) ○村井 征史・岡田 涼・高井 和彦
- P2-35 Cu/NHC-Ag 触媒系を用いた共役付加反応における両エンナンチオマーの選択的合成 (関西大化学生命工) ○中野 佑紀・坂口 聡
- P2-36 C-N キレートアミドイリジウム錯体によるアリル位脱プロトン化における可逆なアリル錯体生成 (東工大物質理工・JST さきがけ) ○平島 遼・佐藤 康博・桑田 繁樹・榎木 啓人
- P2-37 イリジウム触媒を用いた形式的[4+1]付加環化反応を経る 9,9-二置換フルオレン類の合成と DFT 計算による反応機構解析 (早大先進理工) ○高野 秀明・杉村 夏彦・カニヴァ ステイヴィン キャロ・柴田 高範
- P2-38 金触媒を用いた不活性アルケンの位置選択的ヒドロチオレーション (阪府大) ○藤原 慧子・東前 信也・玉井 太一・野元 昭宏・小川 昭裕

- P2-39 銅錯体を用いた *N*-メチル基転移を伴うアルキンの酸化ジアミノ化 (東北大 WPI-AIMR) ○金 鉄男・ホホンヨン・男庭 一輝・山本 嘉則
- P2-40 金触媒を用いたエナンチオ選択的分子内ヒドロアリール化反応による軸不斉ビアリールの合成 (東工大物質理工) ○佐藤 昌和・柴田 祐・木村 雄貴・田中 健
- P2-41 末端アルキンの交差二量化を触媒する包接型二核金錯体の創成 (龍谷大院理) ○遠藤 直輝・金浦 茉央・シュラム マイケル P・岩澤 哲郎
- P2-42 スズフルオリドを用いるアルキンの銅触媒ボリスタニル化反応 (広島大院工) ○木村 美希・吉田 祐人
- P2-43 ナフトール-NHC 複合型キラル配位子を用いた末端アルキンの銅触媒アリル化による全炭素置換第四級不斉中心の構築 (北大院理) ○柴田 沙織・原田 安祐美・大宮 寛久・澤村 正也
- P2-44 銅触媒と二酸化炭素によるアリルアリールエーテルのアリル位 C-H カルボキシル化反応を用いた α -アリルオキシブテン酸類の合成 (理研 CSRS) ○瀧本 真徳・上野 篤史・侯 召民
- P2-45 酸フルオリドをフッ素源とするエポキシドの触媒的アロイルフッ素化反応 (阪大院工) ○塩崎 大悟・國安 均・岩崎 孝紀・神戸 宣明
- P2-46 末端アルキンと有機ホウ素試薬および二酸化炭素の三成分連結反応によるアクリル酸誘導体の高立体選択的合成 (長崎大院工) ○久家 健太・森 康友紀・小野寺 玄・木村 正成
- P2-47 銅触媒を用いたビニルホウ酸エステル誘導体の位置及び立体選択的アミノホウ素化 (阪大院工) ○西川 大貴・平野 康次・三浦 雅博
- P2-48 水中ヒュスゲン 1,3-双極子環化付加を実現する両親媒性ポリマー担持銅-トリアジンデンドリマー触媒 (分子研・JST-ACCEL) ○潘 世光・巖 碩・大迫 隆男・魚住 泰広
- P2-49 含窒素ヘテロ芳香族化合物の脱芳香族化/不斉ホウ素化から成る連続的変換反応 (北大院工・フロンティア化学セ) ○渡邊 裕太・久保田 浩司・伊藤 肇
- P2-50 銅(I)触媒による α -キラル- γ -アセトキシアリルホウ素化合物のアリルアシラルからの触媒的不斉合成 (北大院工・フロンティア化学セ) ○小島 遼人・竹ノ内 雄太・伊藤 肇
- P2-51 プロモチオフェンとボラナートホスフィドとの位置収束的芳香族置換反応 (日本化学工業研究開発本部・千葉大院理・千葉大共用機器セ) ○今本 恒雄・堀内 裕美・田村 健・杉矢 正・榊 飛雄真
- P2-52 ホスフィン触媒と 1,1-ジボリルアルカン反応剤によるアルキンのアンチ-カルボホウ素化反応: γ -ボリル置換アリルボラン誘導体合成 (北大院理) ○山崎 絢香・長尾 一哲・大宮 寛久・澤村 正也
- P2-53 水素化ジイソブチルアルミニウムを用いた *o*-[2-(トリメチルシリル)エチニル]スチレン類の多置換ナフタレンへの環化反応 (埼玉大院理工) ○矢口 和樹・木下 英典・三浦 勝清
- P2-54 インジウム塩を用いた炭素炭素多重結合のオキシメタル化とその応用 (阪大院工) ○喜多 悠二・西本 能弘・安田 誠
- P2-55 かさ高い Rind 基を有する水素化アルミニウム化合物の合成、構造および反応性 (近大理工) ○室崎 貴大・金田 将平・早川 直輝・橋爪 大輔・松尾 司
- P2-56 四ヨウ化チタンにより促進される γ -アルコキシ- α, β -アルキニルケトン誘導体のヨード-Mannich 反応 (三重大院工) ○八谷 巖・坂田 啓斗・矢代 快・清水 真
- P2-57 スカンジウム触媒存在下、シリル化合物を用いるアルコール類の直截的変換反応 (京大院工) ○狄 元駿・木村 祐・近藤 輝幸
- P2-58 希土類不斉触媒による 2-メチルピリジン類のアルケンへのエナンチオ選択的 sp³ C-H 結合付加反応 (理研 CSRS) ○Yong Luo・Huailong Teng・西浦 正芳・侯 召民
- P2-59 NbCl₅ / FeCl₃ 系によるアルキンとニトリルからのピリミジン誘導体合成 (関西大化学生命工) ○藤 麻織人・大洞 康嗣
- P2-60 面不斉シクロペンタジエニルマンガンカルボニル錯体を基盤とした第二世代型 P-オレフィン配位子の開発 (阪府大院理・徳島大院理工) ○神川 憲・チェン ヤーイー・小笠原 正道
- P2-61 パラジウム触媒による芳香族炭素-水素結合の切断と電解酸化を組み合わせた二座配向基をもつベンズアミド類のオルト位塩素化反応 (慶大理工) ○小西 美葵・土田 和也・河内 卓彌・垣内 史敏
- P2-62 カチオン性ニッケル(II)アリル錯体を触媒とするオレフィンのヒドロシリル化反応に関する理論的研究 (産総研触媒 RC) ○中島 裕美子・マシュー ジョモン・崔 隆基・ト部 泰子・安藤 亘・佐藤 一彦・島田 茂
- P2-63 ジホスフィン白金錯体触媒によるトリメチルシラノールのオリゴマー化反応 (広島大院理) ○馬場 貴士・阿部 加奈子・津村 大輔・久保 和幸・水田 勉
- P2-64 4-イソオキサゾリルアニオンを利用したイソオキサゾール 4 位の官能基化 (東工大化生研) ○盛田 大輝・布施 新一郎・中村 浩之
- P2-65 分子内カルボニル基を有する共役エンイン化合物のアンチ Wacker 型環化反応 (東北大院薬) 塚本 裕一・伊藤 和也・土井 隆行
- P2-66 ニッケル触媒と有機アルミニウムを用いた環状カーボネートの骨格変換を介する β -ケト酸合成 (長崎大院工) ○ニノ方 亮・小野寺 玄・木村 正成
- P2-67 触媒により制御するアルキン, ヨウ化アレーン, 二亜鉛メチレン間の三成成分カップリング (京大院工) ○島田 有香子・松原 誠二郎
- ~~P2-68 ニッケル-NHC 触媒によるジメチルホスファイトを用いたアルキンの付加反応 (福岡大院理) ○猪原 一貴・古賀 裕二・松原 公紀~~
- P2-69 パラジウム触媒を用いたアルキンを有するカルボン酸の分子内環化反応 (東理大理工) 荻原 陽平・佐藤 和哉・坂井 教郎
- P2-70 ベンゾシラシクロブテンの炭素-ケイ素結合への位置選択的な二酸化炭素挿入反応 (京大院工) ○奥村 慎太郎・石田 直樹・村上 正浩
- P2-71 Pd/NHC 触媒を用いた 2-アルコキシカルボニルアジリジンの位置選択的な開環を伴う鈴木-宮浦クロスカップリング反応 (阪大院工) ○松野 哲也・武田 洋平・南方 聖司
- P2-72 キラルらせん高分子配位子を用いたトリインのニッケル触媒分子内環化によるジベンゾヘリセンのエナンチオ選択的合成 (京大院工) ○山本 武司・沖塚 真珠美・足立 拓海・ヤンチャジック アンドレイ・スタラー イヴォ・スタラ イリーナ ジー・杉野目 道紀
- P2-73 0 価ニッケル触媒存在下、一酸化炭素ガスを用いたイミンとアルケンとの [2+2+1] 環化付加反応 (阪大院工) ○芦田 慶太・笹岡 由圭里・星本 陽一・大橋 理人・生越 専介
- P2-74 バルク Ti-Pd 合金の表面特性及び触媒的利用 (関西大化学生命工) ○東 龍誠・近藤 亮太・大洞 康嗣

P2-75 アルキニルアリアルエーテルとピバル酸アシル両基質のパラジウム触媒 C-H 結合活性化を経る 2,3-ビスメチレンクロマン誘導体の合成 (中大院理工) ○酒井 恵・南 安規・檜山 爲次郎

P2-76 ニッケル/アルミニウム協働触媒による芳香族カルボニル及びスルホニル化合物のパラ位選択的アルキル化反応 (京大院工) ○奥村 省吾・Shuwei Tang・齊藤 輝彦・仙波 一彦・榊 茂好・中尾 佳亮

P2-77 面不斉パラシクロファン骨格を有するホスファイトならびにホスホアミダイト配位子の合成および評価 (早大先進理工) ○ハズラ マデュリマ・関根 良輔・深井 実紅・カニヴェ ステイヴィン キャロ・柴田 高範

P2-78 パラジウム触媒を用いたアルキンおよびヘテロ芳香環の一段階 π 拡張反応 (名大院理・名大 WPI-ITbM・JST-ERATO) ○松岡 和・尾崎 恭平・伊藤 英人・伊丹 健一郎

P2-79 白金-銅触媒系によるアルキニルシランの α , β -不飽和ケトンへの水と二量化反応 (埼玉大院理工) ○田原 裕輝・木下 英典・三浦 勝清

P2-80 ビチオフェンをモノマーとする重合反応における特異的反応性 (神戸大院工) ○中川 直希・小倉 忠之・藤田 佳佑・橋本 享昌・岡野 健太郎・森 敦紀

P2-81 ニッケル触媒を用いたアルキンのアリル化反応 (広島大院工) 米山 公啓・○山畑 勇太・高木 謙

P2-82 Ni(0)触媒存在下、テトラフルオロエチレンと不飽和化合物との高選択的オリゴメリ化反応 (阪大院工) ○河島 拓矢・菊嶋 孝太郎・大橋 理人・生越 専介

P2-83 PSiP ピンサー配位子を有する鉄およびコバルト錯体の合成と窒素固定反応に対する触媒活性 (東大院工) ○今吉 隆治・中島 一成・西林 仁昭

P2-84 鉄錯体を用いた触媒的な窒素分子のアンモニアおよびヒドラジンへの変換機構に関する理論的研究 (九大先導研) ○松尾 裕樹・田中 宏昌・栗山 翔吾・荒芝 和也・中島 一成・西林 仁昭・吉澤 一成

P2-85 ホスフィン配位子を持つ鉄ヒドリドクラスターの合成と窒素還元反応の検討 (名大院理・名大物質国際研・大同大教養・JST さきがけ) ○荒明 遼一・酒井 陽一・唯 美津木・大木 靖弘

P2-86 鉄触媒を用いた塩化アリアルルのホウ素化反応 (東大院理) ○吉田 拓未・イリエシュ ラウレアン・中村 栄一

P2-87 アルキンの鉄触媒カルボホウ素化とカルボシリル化反応の開発 (京大化研元素セ・京大院工・JST-CREST) ○岩本 貴寛・中川 尚久・西郡 達志・畠山 琢次・中村 正治

P2-88 鉄触媒を用いた遠隔位の C(sp³)-H の活性化反応 (東大院理) ○イリエシュ ラウレアン・シュウ ビンウェイ・佐藤 弘規・中村 栄一

P2-89 ルテニウム-亜鉛塩複合触媒系によるアルコールとアミンの脱水素カップリング反応 (阪大院基礎工) ○樋口 貴史・田川 莉紗・飯室 敦弘・長江 春樹・真島 和志

P2-90 Ru が触媒するアリアルアルコール類の *Anti*-Markovnikov 型ヒドロアルコキシ化反応 (同志社大院生命・医情報) ○中村 祐士・太田 哲男・大江 洋平

P2-91 カルボン酸の実用的な水素化反応を指向した高活性ルテニウム錯体触媒の開発 (名大院理) ○吉岡 頌太・鳴戸 真之・ウエン ケ・斎藤 進

P2-92 Ru(II)-Pheox 触媒を用いたカルベンの高立体選択的不斉 Si-H 挿入反応とその反応機構の計算化学的解析 (豊橋技科大院工) ○中川 陽子・チャントマート ソ

ーダ・中山 尚史・後藤 仁志・柴富 一孝・岩佐 精二

P2-93 ブランチ型一置換アリルエステルのルテニウム触媒アリル位エーテル化反応による速度論的光学分割 (日大文理) ○篠澤 徹・寺崎 奨・水野 翔太・川面 基

P2-94 ルテニウム触媒を用いるアルケン-アルキンカップリングによるビニルボロン酸エステルおよびビニルシランの立体選択的合成 (スタンフォード大化学) トロスト バリー・コスタ デニス・○ヘロン アラスティア

P2-95 ヒドロオリゴシランのケイ素-ケイ素結合の切断を伴わないルテニウム触媒ヒドロシリル化反応 (群馬大院理工) ○相川 友美・菅野 研一郎・久新 荘一郎

P2-96 Ru(0)錯体を触媒とする共役ジエンと内部アルキンの鎖状交差二量化反応: 効率的な共役トリエンの合成 (東農工大院工) ○清田 小織・印 善映・小峰 伸之・平野 雅文

ポスター発表 (12:15~13:55)

奇数番号 12:15~13:05, 偶数番号 13:05~13:55

ポスター会場 63 号館 01 号室, 02 号室

口頭発表会場 57-201

座長 蔦巣 守 (14:05~15:05)

O2-05 4-アルキル-1,4-ジヒドロピリジンをアルキル化試薬として用いた光電子移動触媒反応の開発 (東大院工・星薬科大) ○中島 一成・野島 順・坂田 健・西林 仁昭

O2-06 フォトレドックス触媒による窒素及び酸素中心ラジカル種の発生と可視光触媒反応 (東工大化生研) ○宮澤 和己・小池 隆司・穂田 宗隆

O2-07 9 族金属触媒によるイソオキサゾール誘導体の N-O 結合切断を鍵とする含窒素歪み分子の合成 (京大院工) ○岡本 和紘・南谷 篤・新林 卓也・笹倉 康平・吉田 真人・大江 浩一

座長 中村 達 (15:10~16:30)

O2-08 ロジウム (I) 及び光酸化還元触媒を用いる可視光駆動型ヒドロカルボキシ化反応の開発 (東工大理) ○村田 慧・沼澤 宣次・下牧 克也・鷹谷 絢・岩澤 伸治

O2-09 ロジウム触媒を用いた 1,2-ケイ素転位および 1,3-炭素転位を伴う 2-アルキニルシリルフェノールの環化異性化反応 (東工大物質理工) ○難波 知也・菅野 裕史・杉山 晴紀・寺岡 浩太・植草 秀裕・柴田 祐・田中 健

O2-10 リビングラジカル重合を用いた超分岐ポリマー合成に適した有機テルル置換モノマーの開発 (京大化研) ○路 楊天・山子 茂

O2-11 白金触媒による芳香族炭素-水素結合のホウ素化反応 (阪大院工) ○古川 嵩幸・蔦巣 守・茶谷 直人

座長 山口 潤一郎 (16:35~17:35)

O2-12 二核ルテニウム錯体を触媒とする飽和環状アミン類と水との脱水素カップリング反応及び機構解明 (東大院理工) ○下川 隆一・藤田 遼介・鈴木 寛治・高尾 俊郎

O2-13 二核ルテニウム錯体上での亜硝酸イオンからニトリドへの還元 (長崎大院工) ○有川 康弘・大坪 裕司・藤野 大貴・堀内 新之介・作田 絵里・馬越 啓介

O2-14 金属カルボキシラートを触媒構造の原型とするカルボン酸の自己誘導型カルボン酸の水素化 (名大院理) ○斎藤 進・鳴戸 真之・吉岡 頌太・ウエン ケ・アガワール サントシュ・戸田 勝章

座長 高尾 俊郎 (17:40~18:40)

- O2-15 ペプチドデンドロン修飾金クラスターの合成と触媒機能 (京大化研元素セ・京大院工) ○磯崎 勝弘・石橋 幸典・高谷 光・中村 正治
- O2-16 金触媒による環化異性化反応を用いたジベンゾアゼピン誘導体の合成 (早大院先進理工) ○伊藤 守・川崎 涼介・カニヴァ ステイヴィン キャロ・柴田 高範
- O2-17 金触媒を利用したシラノールとヒドロシランとの脱水素型クロスカップリング反応によるヒドロシロキサン化合物の高選択的合成 (産総研触媒 RC) ○佐藤 靖・佐藤 一彦・島田 茂

第3日目 [9月16日(金)]

口頭発表会場 57-201

座長 三浦 智也 (9:00~10:20)

- O3-01 チオフェン類から誘導されるレドックス活性チオラート配位子をもつ鉄錯体の合成と性質 (阪市大院理) ○廣津 昌和・松永 拓海・中島 洋
- O3-02 ジベンゾアントラジチオフェン誘導体の合成および有機電界効果トランジスタへの応用 (岡山大基礎研) ○兵頭 恵太・森 裕樹・西原 康師
- O3-03 パラジウム/ホスフィン-スルホナート触媒によるプロピレンと極性モノマーの立体特異性共重合 (東大院工・日本ポリケム) ○伊藤 慎庫・太田 祐介・小林 稔・田谷野 孝夫・野崎 京子
- O3-04 ポリスチレン架橋ビスホスフィンの配位特性に基づく高活性第一遷移系列金属触媒の創製 (北大院理) ○岩井 智弘・原田 友哉・島田 肇・浅野 輝一・澤村 正也

P3ポスター・ショートトーク会場 57-201

座長 小笠原 正道 (10:23~12:05)

- P3-01 溶媒によって安定化された単核鉄触媒を用いた原子移動ラジカル重合反応 (九大先導研) 中西 崇一郎・田原 淳士・河村 充展・砂田 祐輔・永島 英夫
- P3-02 鉄触媒とトリメチルアルミニウムを用いたカルボニル基を配向基とする炭素-水素結合修飾反応 (東大院理) ○尚 睿・イリエシュ ラウレアン・中村 栄一
- P3-03 鉄触媒によるオルト位選択的な C-H ホウ素化反応の開発 (東大院薬・CREST-JST) ○吉越 裕介・國信 洋一郎
- P3-04 鉄錯体触媒を用いた $C\equiv C$ 三重結合への段階的な P-H 結合付加反応 (阪市大院理) ○板崎 真澄・勝部 伸哉・後田 朋哉・中沢 浩
- P3-05 鉄触媒を用いるアニリン誘導体の C-H アミノ化反応 (京大化研元素セ・京大院工) ○青木 雄真・今吉 隆治・鈴木 毅・畠山 琢次・高谷 光・中村 正治
- P3-06 三価鉄カチオン種を利用したアルデヒドとジェンの不斉[4+2]環化付加反応 (京大院工) ○富藤 玲・倉橋 拓也・松原 誠二郎
- P3-07 ノンメタセシス反応を利用したアザビシクロ [3.1.1]ヘプテンの合成;ルテニウム触媒を用いたアレナミドエンの分子内[2+2]環化付加反応 (阪大薬) ○井康洋・米重 勇祐・名田 智美・松本 崇・藤岡 弘道・周東 智・有澤 光弘
- P3-08 ルテニウム触媒を用いた 1,6-ジインのヒドロカルバモイル化環化反応の開発 (名大院創薬) ○森 翔大・澁谷 正俊・山本 芳彦
- P3-09 ルテニウムヒドリド触媒を用いたエノールエーテルの 1,6-エイン環化異性化反応の開発 (阪大院薬) ○大野 祥平・高本 康平・藤岡 弘道・有澤 光弘

- P3-10 ルテニウム触媒を用いるスチレン末端を有する 1,6-ジインの新規環化異性化反応 (名大院創薬) ○西村 佳一郎・澁谷 正俊・山本 芳彦
- P3-11 ルテニウムアレーン錯体とスルホンアミドアニオンの協働触媒作用による p-キシレンのベンジル位 C-H 結合活性化と p-ジスチリルベンゼン類の合成 (阪府大院理) ○竹本 真・中島 光明・柴田 恵里・湯本 純弘・松坂 裕之
- P3-12 Ru(0)触媒を用いた共役ジェンとジヒドロフランおよびジヒドロピロール誘導体の C3 位選択的鎖状交差二量化反応 (東農工大院工) ○平野 雅文・村上 資・廣井 結希・小峰 伸之・小宮 三四郎
- P3-13 ルテニウム触媒による不活性な芳香族炭素-酸素結合切断を経る選択的モノアリアル化 (慶大理工) ○近藤 晃・河内 卓彌・垣内 史敏
- P3-14 パラジウム触媒によるアリルカルバメートの転位を利用した γ -アミノ- α,β -不飽和エステル合成 (東北大院理) ○鎌田 悠仁・近藤 梓・寺田 眞浩
- P3-15 混合配位子系触媒による高選択的直接的アリアル化重合:ジケトピロロピロール含有ポリマーの合成 (京大化研) ○高橋 里奈・脇岡 正幸・小澤 文幸
- P3-16 Pd(II)-SPRIX 触媒を用いるアルケニルインドール類のエナンチオ選択的環化反応 (阪大産研) ○アブゼイド モハメド アハメド・滝澤 忍・笹井 宏明
- P3-17 ヒドラゾン-パラジウム触媒を用いた 1-アリル-2-ブロモベンゼン誘導体と内部アルキンとの環化反応による多置換ナフタレンの合成 (千葉大院工) ○八田 周子・三野 孝・渡邊 康平・吉田 泰志・坂本 昌巳
- P3-18 ピコリン酸アミド配位子をもつパラジウム触媒によるアルデヒドと有機ハロゲン化物からのケトン合成 (東大院薬・ERATO-JST) ○若木 貴行・國信 洋一郎・金井 求
- P3-19 2-アダマンチル基を有する軸不斉キラルアミノホスフィン配位子の合成とその応用 (千葉大院工) ○海老澤 利文・三野 孝・吉田 泰志・坂本 昌巳
- P3-20 25,27-ビス(ジフェニルホスフィノ)カリックス[4]アレーン-Pd(II)錯体の触媒特性 (東北大院工) ○田中 信也・平澤 賢悟・伊藤 暁人・安田 祥大・諸橋 直弥・服部 徹太郎
- P3-21 9 環系チエノアセンの合成と有機電界効果トランジスタへの応用 (岡山大基礎研) ○遠山 亮太・兵頭 恵太・森 裕樹・西原 康師
- P3-22 パラジウム触媒によるアズリルスルフィドを用いた末端アルキンの位置および立体選択的カルボチオ化反応 (岡山大基礎研) ○岩崎 真之・Nikola Topolovčan・胡 湔・西村 悠吾・Głwadows Gagnot・Rungsaeng Nankorn・Ramida Yuvacharaskul・中島 清彦・西原 康師
- P3-23 ニッケル触媒による 1,3-ブタジエンの二量化を伴ったパーフルオロアレーン、アリアルグリニャール試薬、1,3-ブタジエンとの多成分反応 (阪大院工) ○横山 航・福岡 明日香・関 欣・岩崎 孝紀・國安 均・神戸 宣明
- P3-24 パラジウム触媒によるピリジンとベンゾオキサゾールの直接カップリング:酸化剤による位置選択性の制御 (名大院理物質理学) ○山田 終哉・村上 慧・伊丹 健一郎
- P3-25 ニッケル触媒によるベンゾフラン類の 2 位炭素-酸素結合へのホウ素挿入:オキサボリンを経由した骨格改変 (京大院理) ○齊藤 颯・大塚 慎也・依光 英樹
- P3-26 ニッケル触媒とヒドロシランによるフェノール類の水素化分解反応 (京大院工) ○大木 暁登・中尾 佳

亮

- P3-27 Pd(OAc)₂を前駆体としたDMF保護Pdナノ粒子の合成ならびに触媒反応への適用(関西大化学生命工・阪大産研)○石田 絢哉・鈴木 健之・大洞 康嗣
- P3-28 ホスフィン-ボラン配位子を有するパラジウム触媒を用いたアリールアルコールの直接的なアリール化反応(長崎大院工)○清水 愛香・平田 剛輝・小野寺 玄・木村 正成
- P3-29 ニッケル触媒を用いたイナミドの位置選択的ヒドロカルボキシル化反応(北大院薬)○アブドゥラ イマン・土井 良平・谷口 敬寿・齋藤 望・佐藤 美洋
- P3-30 二核パラジウム錯体によるチオフェンおよびフランのβ位選択的直接アリール化反応(静岡大理)牧 洋平・後藤 高博・塚田 直史
- P3-31 パラジウム触媒を用いた不斉三成分連結反応の開発(東工大物質理工)○近藤 大介・本田 和也・相川 光介・三上 幸一
- P3-32 末端酸化剤として分子状酸素を用いたパラジウム触媒によるビニルアレーンからの末端アセタールの合成(奈良女大理)松村 聡子・佐藤 瑠吏子・中岡 園江・横谷 和香奈・村上 祐香・片岡 靖隆・浦 康之
- P3-33 イミダゾリン型NHCを支持配位子とするパラダサイクル触媒による非活性化カルボニル化合物への1,2-付加反応(東京電機大院工)○秋山 凌・山本 哲也・篠崎 開
- P3-34 パラジウム触媒によるメチルスルホン誘導体の逐次的アリール化を鍵とするアリールアルカン類の自在合成(名大 WPI-ITbM)○南保 正和・イム ジャッキー C.-H.・クラッデン キャサリン M.
- P3-35 Pd/C-エチレン系を用いたレゾルシノール誘導体の脱水素型合成法(神戸大院理)○エルーディーブ イブラヒム・田 苗苗・舟越 達哉・松原 亮介・林 昌彦
- P3-36 銅触媒によるトリフルオロメチル基を有する内部アルキンの分子間ヒドロアミノ化反応(日大文理)○曾根原 多朗・石川 知紀・皆川 真規・川面 基
- P3-37 銅(I)触媒による脂肪族ケトン類の不斉ホウ素化反応(北大院工・フロンティア化学セ)○大崎 駿・久保田 浩司・伊藤 肇
- P3-38 銅触媒を用いた α -アリロキシエチルベンゼン誘導体の合成(千葉大院工)○渡邊 康平・三野 孝・石川 絵梨・吉田 泰志・坂本 昌巳
- P3-39 DBU修飾ポリスチレンに固定化された銅錯体によるケトンならびにアルデヒドの触媒的水素化反応(電中研環境化学・東工大物質理工・JST さきがけ)○亙理 龍・松本 伯夫・桑田 繁樹・榎木 啓人
- P3-40 ジフルオロメチル亜鉛反応剤を用いた遷移金属触媒による位置選択的ジフルオロメチル化反応の開発(東工大物質理工)○石井 洗毅・芹澤 宏希・相川 光介・三上 幸一
- P3-41 銅(II)触媒によるアリール(トリエチル)シランとヨードアレーンのクロスカップリング反応(中央大院理工)○小宮山 剛司・南 安規・檜山 爲次郎
- P3-42 ビス(NHC)配位子を用いる触媒的不斉共役付加反応:銅種のアニオン性配位子によって制御された立体反転(関西大化学生命工)○岩井 優樹・坂口 聡
- P3-43 ポリマー担持銅-デンドリマー触媒によるベンジルアルコール類の酸素酸化反応(総研大・分子研・JST-ACCEL)○巖 碩・潘 世光・大迫 隆男・魚住 泰広
- P3-44 キラル金属錯体触媒をもちいたオキサゾリンおよびチアゾリンエステルからのキラル α,α -二置換アミノ酸誘導体の立体多様性合成(中央大院理工)○松田 結貴子・小泉 昭紘・原口 亮介・福澤 信一
- P3-45 銀塩を触媒としたビシナルジオールのアルデヒドへの酸化開裂反応(東京医科大)○石川 慎吾・普神 敬悟
- P3-46 Ag/ThioClickFerrophos 錯体触媒を用いたピロリンエステルおよびシアノピロリンとエノンとの不斉1,4-共役付加反応(中央大院理工)○小泉 昭紘・鈴木 健介・原口 亮介・福澤 信一
- P3-47 銅触媒を用いたチオールとアミンとの酸化的カップリングによるスルフィニアミドの合成(福島医大医化学)○谷口 暢一
- P3-48 銅触媒を用いたアミドのC-NとC-O結合形成反応の制御(山口大院理工)○山根 侑・西形 孝司
- P3-49 亜鉛触媒によるN無保護トリフルオロメチルケトイミンに対する直接的アルキル化反応(九大院薬)○森崎 一宏・森本 浩之・大嶋 孝志
- P3-50 デオキシプロピオナート構造の構築に向けたプロピレンの不斉オリゴマー化(東大院工)○村山 駿輝・太田 祐介・野崎 京子
- P3-51 亜鉛触媒による末端アルキンの脱水素ポリル化反応(明大理工)○谷 智弘・卯都木 裕一・杉浦 哲也・堀尾 慎・佐野 悠介・土本 晃久
- P3-52 改良型亜鉛触媒によるエステル交換反応(九大院薬)○中武 大貴・横手 友紀・矢崎 亮・大嶋 孝志
- P3-53 1,3-ジチオール-2-チオンの脱プロトン化-亜鉛化による置換基導入法(京大院理)○大塚 慎也・依光 英樹・大須賀 篤弘
- P3-54 亜鉛塩によるイノールエーテルへのカルボジニル化を鍵としたβ-アルコキシアルケニル亜鉛種の合成(阪大院工)西本 能弘・カン ギョンミン・安田 誠
- P3-55 ゲルミルエノラートの構造と互変異性の機構(阪大院工)小西 彬仁・南 陽平・安田 誠
- P3-56 メタル化シクロパラフェニレン(CPP)を用いたCPP誘導体の合成(京大化研)○曲 睿・茅原 栄一・山子 茂
- P3-57 メチレンシクロプロパンと1,1-ジシアノアルケンの触媒的付加-環化反応(阪大環境安全セ)○鈴木 至・水上 博貴・芝田 育也
- P3-58 3-トリブチルスタニルプロパルギルアセテート、アルデヒドおよびトリアルキルボランによる多成分連結反応(富山大院理工)○堀野 良和・四十物 中・阿部 仁
- P3-59 [O₃C]四座アリールオキシド配位子を有するチタンのナフタレン錯体(東工大院理工)○中西 勇介・石田 豊・川口 博之
- P3-60 PGeP-ピンサー型配位子を持つレニウムカルボニル錯体の合成と反応(東工大)○杉本 忠大・下牧 克也・村田 慧・鷹谷 紘・岩澤 伸治
- P3-61 カチオン性ヒドリド(ヒドロゲルミレン)錯体と極性不飽和有機分子との反応(東北大院理)○宮崎 義知・渡邊 孝仁・飛田 博実
- P3-62 かさ高いEind基によって安定化されたジハロジゲルメン(近大理工)○早川 直輝・沼田 泰幸・河合 穂高・山谷 健太・合田 舜・谷川 智春・橋爪 大輔・松尾 司
- P3-63 ジシリンとアルカリ金属ハロゲン化物の反応;ジシリン-ハライド付加体の生成(筑波大院数理)○服部 風太・一戸 雅聡・関口 章
- P3-64 シラボレンKCl付加体の構造と反応(東北大院理)○鈴木 優子・石田 真太郎・岩本 武明
- P3-65 多環式ケイ素骨格を持つジシレンの骨格変換反応(東北大院理)○横内 優来・石田 真太郎・岩本 武明
- P3-66 1,1,2,2-テトラクロロ-3,3,5,5-テトライソプロピル

4.4-ジメチルシクロペンタシランの合成と還元 (群馬大院理工・阪府大院理) ○森川 裕介・津留崎 陽大・久新 莊一郎

P3-67 2,3-ジシラ-1,3-ブタジエンと不飽和化学種との反応 (東北大院理) ○田村 真実・石田 真太郎・岩本 武明

P3-68 Fe-H および Ge-H 結合を持つゲルミレン鉄錯体と幾つかの不飽和有機化合物との反応 (東北大院理) ○ドウンガナ タラ P・橋本 久子・飛田 博実

P3-69 直鎖四座ホスフィン配位子を有する第一系列遷移金属錯体の構造と反応 (秋田大教文・東大生研) ○清野 秀岳・千葉 裕翔・保田 領我

P3-70 シクロメタル化 Ru(II) ホスフィン錯体からの還元的脱離による Ru(0) ホスホニウム錯体の生成 (中央大理工・埼玉大医・お茶大院人間文化創成) ○小玉 晋太郎・高野 紘一・土田 敦子・鷹野 景子・石井 洋一

P3-71 スタンノールを配位子とした新規アニオン性フェロセン類縁体の合成と性質 (埼玉大院理工) ○松永 直樹・古川 俊輔・斎藤 雅一

P3-72 炭素三員環を有する三核ルテニウム錯体の光反応性 (東工大大院理工) ○高橋 勇太・高尾 俊郎

P3-73 三核ルテニウム骨格の部分的な開裂を含むイミド移動反応 (東工大大院理工) ○高橋 裕介・高尾 俊郎

P3-74 三配位アルミニウム中心を有するプロモアルマニル鉄錯体の合成と性質 (京大化研) ○柳澤 達也・吾郷友宏・笹森 貴裕・水畑 吉行・時任 宣博

P3-75 面性不斉環状アミノフェロセニルカルベン前駆体のモジュール合成 (千葉大院理) ○安江 里紗・宮内 大・吉田 和弘

P3-76 ルテニウムアセチリド骨格を有する有機金属分子ワイヤーの単分子電気伝導度 (東工大化生研・東工大元素セ・東工大理) ○田中 裕也・杉本 歌穂・加藤 祐弥・藤井 慎太郎・多田 朋史・木口 学・亀田 宗隆

P3-77 エチレンと二酸化炭素からのルテナラクトン形成とその反応性 (東工大大院理工) ○伊藤 龍好・高橋 講平・岩澤 伸治

P3-78 コバルト触媒と二酸化炭素によるアリル位 C-H 結合カルボキシル化反応の開発 (北大院薬) ○道上 健一・美多 剛・佐藤 美洋

P3-79 シリルエステルのヒドロシリル化と転位のワンポット反応によるシロキサン結合形成法の開発 (産総研触媒 RC) ○松本 和弘・Kappam Veetill Sajna・佐藤 一彦・島田 茂

P3-80 Lewis 酸-塩基相互作用を利用する芳香族化合物のオルト位選択的な C-H ボリル化反応 (東大院薬・ERATO-JST) ○李 紅亮・國信 洋一郎・金井 求

P3-81 新規な SiS₃ 型三脚型四座配位子を有する 9 族金属錯体の合成とその触媒活性 (群馬大院理工) ○武田 亘弘・藤川 雄介・小林 史明・海野 雅史

P3-82 新規ケイ素架橋アリルピリジンのロジウム触媒による選択的合成と光学特性 (東大院工) ○三澤 奈々・高野 遼・新谷 亮・野崎 京子

P3-83 ロジウム触媒を用いた 2-ピリドン類の C6 位選択的 C-H ホウ素化 (阪大院工) ○三浦 航・平野 康次・三浦 雅博

P3-84 水素結合に基づくロジウム触媒分子内不斉 C-H 挿入反応 (京大化研) ○陸 文傑・ジョ ハイ・笹森 貴裕・時任 宣博・古田 巧・川端 猛夫

P3-85 光学活性な N-スルホニルジアミン配位子をもつイリジウム錯体による 1,2-ジイミンの触媒的不斉水素化反応 (東工大物質理工・JST さきがけ) ○其田 侑也・松並 明日香・桑田 繁樹・榎木 啓人

P3-86 イリジウム触媒を用いるピアリールカルボン酸ク

ロライドとアルキンとの環化反応による置換ヘリセン類の合成 (阪府大院理・阪大院工) ○傳 浩聡・永田 智也・神川 憲・三浦 雅博

P3-87 ピリジルアルキンのビニリデン転位を経由したロダサイクル錯体の生成 (中央大理工) ○中村 峻之・小玉 晋太郎・石井 洋一

P3-88 ロジウム触媒を用いるチオスルホナートと有機ボロン酸類からの芳香族スルフィド類の無臭合成法の開発 (東医歯大生材研) ○金本 和也・杉村 康行・吉田 優・細谷 孝充

P3-89 コバルト錯体を触媒とする位置選択的なアルケン類のヒドロホウ素化反応 (福岡大理) ○角 祥伍・古賀 裕二・松原 公紀

P3-90 NHC 配位子を有するイリジウム錯体触媒を用いたメタノールによる芳香族アミンの選択的 N-モノメチル化 (京大院人環) ○辻 晶子・藤田 健一

P3-91 二級アミノ基を有する NCN 型、NCNC 型ロジウム錯体の合成とキラルスイッチへの応用 (名大院工) ○伊藤 淳一・シチ ロキア・西山 久雄

P3-92 ロジウム触媒を用いた 1,6-ジインとシクロプロピリデンアセトアミドの[2+2+1]付加環化反応 (東工大物質理工) ○吉崎 聡一・柴田 祐・中村 悠・益富 光児・吉田 智香・田中 健

P3-93 PNP ピンサー配位子を有するコバルト窒素錯体の合成と触媒的アンモニア生成反応 (東大院工・九大先導研・京大 ESICB) 栗山 翔吾・荒芝 和也・田中 宏昌・松尾 裕樹・中島 一成・吉澤 一成・西林 仁昭

P3-94 ロジウム-BIPAM 触媒を用いる脂肪族イミンの不斉アリール化反応 (北大院総化) ○加藤 直也・山本 靖典

P3-95 イリジウム触媒によるジインの付加環化反応を用いた縮合多環式芳香族複素環化合物の合成 (青山学院大理工) ○武内 亮・橋本 徹・原 朋宏・藤澤 俊介・吉田 裕三

ポスター発表 (12:15~13:55)

奇数番号 12:15~13:05, 偶数番号 13:05~13:55

ポスター会場 63 号館 01 号室, 02 号室

口頭発表会場 57-201

座長 三宅 由寛 (14:05~15:25)

O3-05 PCP 型ピンサー配位子を有する窒素架橋二核モリブデン錯体を触媒とした窒素固定反応に関する理論的研究 (九大先導研) ○田中 宏昌・松尾 裕樹・永澤 彩・荒芝 和也・栗山 翔吾・中島 一成・西林 仁昭・吉澤 一成

O3-06 金属ストロンチウムを用いる Weinreb アミドを用いないモノアルキル化反応の開発 (徳島大院理工・総科) ○三好 徳和・久保 誠輝・木村 将大・大村 聡・上野 雅晴

O3-07 鉄およびコバルトカルボン酸塩とイソシアニド配位子を用いたアルケンのヒドロシリル化触媒の開発 (九大先導研・信越化学工業(株)) ○野田 大輔・田原 淳士・砂田 祐輔・永島 英夫

O3-08 ニッケル触媒によるフッ化アルキルおよびアリーलगリニャール試薬によるジエンの二量化を伴ったアルキルアリール化反応 (阪大院工) ○岩崎 孝紀・関 欣・福岡 明日香・國安 均・神戸 宣明

座長 大宮 寛久 (15:30~16:50)

O3-09 光とニッケル触媒による炭化水素と芳香族臭化物のクロスカップリング反応 (京大院工) ○増田 侑亮・

石川 徳多・石田 直樹・村上 正浩

O3-10 パラジウム触媒を用いた一段階 π 拡張反応による π 拡張芳香環の合成 (名大院理・名大 WPI-ITbM・JST-ERATO) ○伊藤 英人・松岡 和・矢野 裕太・柴田 万織・尾崎 恭平・川澄 克光・村井 啓一郎・伊丹 健一郎

O3-11 ピンサー型ビスイミダゾリナーパラジウム触媒を用いたジクロロアセトニトリルによる不斉マンニッヒ型反応の開発 (名工大院工) ○近藤 健・杉本 茉未・中村 修一

O3-12 パラジウムエノラートの極性転換：アルキニルシクロヘキサジエノンの触媒的環化－ヒドロアシロキシ化反応 (阪大産研) ○竹中 和浩・澤田 和弥・モハンタ スーマン, C.・笹井 宏明

参加登録費 (予稿集代を含む)

予約 (8 月 19 日 (金) まで) :

有機金属部会会員 6,000 円,

共催・協賛団体会員 10,000円

会員外 13,000円

学生 4,000 円

当日 (8 月 20 日 (土) 以降) : 各1,000円増

懇親会 9 月 15 日 (木) 18 時 50 分 ~ 20 時 30 分
於：生協 (56 号館 B1 階)
会費：6,000 円

参加登録予約申込方法

予約参加登録は、有機金属化学討論会のホームページ (<http://www.kinka.or.jp/om/details.html>) より行い、登録後、電子メールで返送される「予約ナンバー」を通信欄に記入し、郵便振替 (口座番号 00910-2-94367 有機金属化学討論会) にてご送金ください。送金手数料はご負担ください。

予約参加登録締切日以降は当日会場にてお申込みください。

※キャンセルは予約申込締切日前日までにご連絡ください。

問合せ先 〒550-0004 大阪市西区靱本町 1-8-4

一般社団法人近畿化学協会

有機金属化学討論会係

電話 (06)6441-5531 FAX (06)6443-6685

e-mail om@kinka.or.jp